

美郷がいちばん、すぎです美郷

イベント

議会だより



第 37 号
2013.11.1

- 2 まちづくり 決意も新たに
- 3 委員会構成決まる

10月3日初議会で
新議席決定

議長・副議長あいさつ	2
委員会の構成	3
提出議案一覧	4
平成24年度決算概要	6
一般質問	8
キラリ美郷人	12

まちづくり 決意も新たに

責任ある議会活動に邁進



高橋 猛 議長

この度の議会の改選により行われた臨時議会において、再度議長に選任をして頂き重大な任務遂行に決意を新たにしているところであります。

この度の改選により行われた臨時議会において、再度議長に選任をして頂き重大な任務遂行に決意を新たにしているところであります。

協議を重ねながら検討してまいりたいと思っております。



深沢 義一 副議長

改選後の初議会において、不肖私が副議長に再度担うこととなり、その責務の重大さを感じるとともに、さらに「活力ある議会」を目指していかねばと思っている所であり、

改選後の初議会において、不肖私が副議長に再度担うこととなり、その責務の重大さを感じるとともに、さらに「活力ある議会」を目指していかねばと思っている所であり、

今後の4年間、町の舵取り役としてしっかりと議論し、確かな方向性を見出す議会作りのため粉骨砕身頑張つてまいります。

委員会構成決まる

9月15日に投開票され、当選した18名の議員による初議会が、10月3日に招集されました。

副議長選挙は、深沢義一議員10票、泉繁夫議員8票となり、深沢義一議員を副議長に選出しました。

議長選挙は、単記無記名投票の結果、高橋猛議員9票、熊谷隆一議員9票となり、抽選の結果、高橋猛議員を議長に選出しました。

議長・副議長の任期は4年、各常任委員会の所属任期は2年です。

総務常任委員会



藤原 政春 熊谷 良夫 高橋 猛
伊藤 福章 中村美智男 杉澤 隆一
(委員長) (副委員長)

産業建設常任委員会



深沢 義一 飛澤龍右工門 澁谷 俊二
武藤 威 森元 淑雄 細井 邦男
(委員長) (副委員長)

教育民生常任委員会



熊谷 隆一 村田 薫 泉 繁夫
泉 美和子 深澤 均 鈴木 良勝
(委員長) (副委員長)

議会運営委員会



藤原 政春 深沢 義一 伊藤 福章
泉 美和子 武藤 威 村田 薫
(委員長) (副委員長)

議会広報常任委員会



藤原 政春 深沢 義一 細井 邦男
鈴木 良勝 村田 薫 熊谷 良夫
(委員長) (副委員長)

- 発議第4号 議会委員会条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
- 発議第5号 議会広報の発行に関する条例の廃止について 〈全員賛成で原案可決〉
- 発議第6号 道州制導入に反対する意見書の提出について 〈全員賛成で原案可決〉
- 発議第7号 ドクターヘリの安全運航と秋田県民の安全・安心を守るため、米軍機(F-16とMV22オスプレイ)の低空飛行訓練の中止について米国政府に働きかけを求める意見書の提出について 〈全員賛成で原案可決〉
- 発議第8号 「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出について 〈全員賛成で原案可決〉
- 発議第9号 経済と雇用対策強化のため地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について 〈全員賛成で原案可決〉

- 監査委員**
- 【議会選出・監査委員】**
- 飛澤龍右工門
- 一部事務組合議員**
- 【大曲仙北広域市町村圏組合議会議員】**
- 高橋 猛
- 高橋 俊二
- 伊藤福章
- 熊谷隆一
- 【大仙美郷環境事業組合議会議員】**
- 高橋 猛
- 泉 繁夫
- 細井邦男
- 杉澤隆一
- 【大仙美郷介護福祉組合議会議員】**
- 高橋 猛
- 深沢 均
- 深沢 義一
- 深澤 均

第9回議会臨時会提出議案一覧 (10/3)

同意第2号 監査委員の選任につき同意を求めることについて 〈全員賛成で原案可決〉

請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

- ◇ドクターヘリの安全運航と県民の安全・安心を守るため、米軍機(F-16とMV22オスプレイ)の低空飛行中止の意見書を政府にあげてください〔全員賛成〕
秋田県平和委員会 理事長 風間 幸蔵
- ◇「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について〔全員賛成〕
全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳
- ◇経済と雇用対策強化のため地方財政の充実・強化を求める意見書採択に関する陳情のお願い〔全員賛成〕
連合秋田大曲地域協議会 議長 佐々木 郁馬

不採択としました

- ◇違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書
井田 敏美

〔教育民生常任委員長報告〕
熊谷良夫委員長
事実関係が把握できない。中国政府への内政干渉に当たると可能性も否定できず、地方議会での議論にそぐわないので不採択とする。

不採択 16人：採択 1人〔武藤議員〕で不採択

議案採決結果

採決で賛否が分かれた議案を掲載しています。この他は、全員賛成で可決しました。議長は採決には加わりません。 ○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	中村美智男	熊谷良夫	伊藤福章	武藤威	森元淑雄	中村利昭	吉野久	福田守	泉美和子	泉繁夫	杉澤隆一	澁谷俊二	深澤均	戸澤勉	熊谷隆一	飛澤龍右工門	深沢義一	高橋猛		
◎平成25年第8回議会定例会																				
認定第1号	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定第2号	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定第6号	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57号	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決

第7回臨時会 道路舗装補修工事費などを増額

7月26日、第7回臨時会を開催して平成25年度一般会計補正予算など2議案を審議し、原案を全員賛成で可決しました。
主な内容は、仙南小学校プール新築工事の請負契約の締結、仙南保育園暖房・給湯設備改修工事費の追加、道路舗装補修工事費の増額などで、歳入・歳出それぞれに4億640万4千円を追加し総額を1億10億582万4千円としました。

第6回臨時会 大雪被害の公共施設復旧経費などを増額

7月5日、第6回臨時会を開催して平成25年度一般会計補正予算を審議し、原案を全員賛成で可決しました。
主な内容は、雪害による北学校給食センター屋上空調配管の改修工事に要する経費などで、歳入・歳出それぞれに2億249万円を追加し総額を1億10億1184万円としました。

第6回議会臨時会提出議案一覧 (7/5)

議案第48号 平成25年度一般会計補正予算第4号 〈全員賛成で原案可決〉

第7回議会臨時会提出議案一覧 (7/26)

議案第49号 工事請負契約の締結について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第50号 平成25年度一般会計補正予算第5号 〈全員賛成で原案可決〉

第8回議会定例会提出議案一覧 (8/30~9/5)

- 認定第1号 平成24年度一般会計決算認定について 〈賛成15人：反対2人で原案認定〉
- 認定第2号 平成24年度国民健康保険特別会計決算認定について 〈賛成14人：反対3人で原案認定〉
- 認定第3号 平成24年度簡易水道事業特別会計決算認定について 〈全員賛成で原案認定〉
- 認定第4号 平成24年度下水道事業特別会計決算認定について 〈全員賛成で原案認定〉
- 認定第5号 平成24年度農業集落排水事業特別会計決算認定について 〈全員賛成で原案認定〉
- 認定第6号 平成24年度後期高齢者医療特別会計決算認定について 〈賛成15人：反対2人で原案認定〉
- 議案第51号 子ども・子育て会議条例の制定について 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第52号 税条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第53号 国民健康保険税条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第54号 学校設置条例及び保育園設置条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第55号 体育館使用料徴収条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第56号 青少年研修施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第57号 特定地区公園条例の一部改正について 〈賛成14人：反対3人で原案可決〉
- 議案第58号 平成25年度一般会計補正予算第6号 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第59号 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算第2号 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第60号 平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算第1号 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第61号 平成25年度下水道事業特別会計補正予算第1号 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第62号 平成25年度農業集落排水事業特別会計補正予算第1号 〈全員賛成で原案可決〉
- 議案第63号 平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算第1号 〈全員賛成で原案可決〉

財政指標の改善さらに進む

9月定例会を8月30日から9月5日までの7日間の会期で開きました。
審議した議案は平成24年度一般会計決算認定など25議案。そのすべてを、原案のとおり認定・可決しました。

24年度決算質疑

平成24年度一般会計

見直し計画は

泉(美)議員 乗合タクシーの見直し計画は進んでいるか。
企画財政課長 運行状況を把握しながら利便性の向上を図りたい。

人材確保は

泉(美)議員 高齢者宅の玄関先の除排雪をシルバー人材センターにお願いしているが、人材確保は、どうなっているか。また、人材確保のためシルバー人材センターだけでなくほかの業者などに声をかけるべきではないか。
福祉保健課長 シルバー人材センターへの登録促進を図りたい。また、高齢者活動の場も含めて検討したい。

反対討論

泉(美)議員 地域活性化対策の住宅リフォーム緊急支援事業や子どもの医療費無料化の拡大など評価できるが、介護保険や後期高齢者医療保険料の値上げや職員の適性化計画による職員の削減が図られたので反対する。



湧太郎前

賛成討論

福田議員 六郷認定こども園の早期建設や統合小学校の施設整備、豪雪対策などの事業が展開された。地方債や町債の繰上償還、職員数の適性化や人件費の抑制を図り、実質公債費比率、経常収支比率が改善され高く評価できるので賛成する。

平成24年度 各会計の収支決算総括表

単位：千円

会計名	歳入決算	歳出決算
一般会計	12,334,559	11,851,072
国民健康保険特別会計	2,739,328	2,516,381
簡易水道事業特別会計	423,386	416,508
下水道事業特別会計	181,287	178,020
農業集落排水事業特別会計	213,357	208,113
後期高齢者医療特別会計	181,869	181,724
合計	16,073,786	15,351,818

子ども・子育て会議条例の制定

内容 子ども子育て支援事業計画における意見反映や定期的な点検評価、改善の合議制機関を設置するものです。

保護者の意見反映を

泉(美)議員 子育て支援法に基づいた会議だと思いが、保育を産業化させ、公的保育の水準を後退させないよう会議に保護者の意見を十分反映させるため、公募も必要ではないか。

教育次長兼教育総務課長 広く保護者の意見を集約できる立場の方を考えている。

体育館使用料徴収条例の一部改正

内容 体育館の暖房設備設置に伴い、暖房費として1台当たり1時間2000円を徴収するものです。

利用者との協議は

深澤(均)議員 利用者との協議を踏まえての改正か。
生涯学習課長 協議はしていない。燃料費の実費程度なので理解は得られるものと思う。

特定地区公園条例の一部改正

内容 総合体育館(リリオス)の冷暖房設備使用料金を改正するものです。

反対討論

泉(美)議員 総合体育館の暖房料が、1000円から3000円に値上げされ利用者負担が大きいため、反対する。

平成25年度一般会計補正予算

清水整備内容

泉(美)議員 清水周辺整備工事の内容は、
商工観光交流課長 六郷地区の久米清水、キャベコ清水、藤清水周辺の整備を計画している。

植え替え規模は

深澤(義)議員 ラベンダー苗の植え替え規模と品種構成は、
商工観光交流課長 ラベンダー1園2万株の内5200株を植え替える。ラベンダーまつりの期間中、早生から晩生まで順次咲くよう品種構成をしたい。

被害対策は

吉野議員 松くい虫被害対策はどうなっているか。
建設課長 公園などの被害状況を確認してその全ての対策を講ずる。パトロールなどを強化して拡散を防いでいきたい。
農政課長 被害が軽微であれば、樹幹注入で、仏沢公園のように広範囲の場合は、地上



藤清水

健全化判断比率

健全化判断比率	平成22年度	平成23年度	平成24年度	早期健全化基準
①実質公債費比率(注1)	14.2%	12.8%	11.7%	25.0%
②将来負担比率(注2)	66.6%	46.1%	37.4%	350.0%

(注1) 実質公債費比率：公債費及び公債費に準じた経費の比重を示す比率
(注2) 将来負担比率：地方債残高のほか一般会計などが将来負担すべき実質的な負担の比率

散布で対応している。

3回を想定

深澤(均)議員 子ども・子育て会議の内容と会議の回数は、
教育次長兼教育総務課長 ニーズ調査の内容確認、調査後の報告書作成、報告書の最終確認の3回を想定している。

トラクター除雪の活用を 町長「提案として受け止める」



深澤 均 議員

議員 三年連続の大雪に見舞われた本県のなかで美郷町は除雪には大変力を入れており、町内外から除雪が良い町との評価があるが、今後、降雪期における通勤通学の安全確保など町民生活の安心を図るうえで、十分な対応を講ずる必要があると思うが町長の考えをうかがう。

町長 現在、除雪延長は車道歩道合わせて535・7キロメートルになっており、そのほかに公共施設や集会施設など多くの駐車場の除雪も行なっている。

除雪作業は、通常午前2時に出勤し、午前7時までに完了することを目標とし、町臨時職員の直営運転手14名と23社の委託業者が69台の除雪作業車で行なっている。さらに4台の小型除雪機と3台のトラクターを借り上げ、狭隘(注)な路線の除雪にも対応している。



排雪作業

町では、より効率的な除雪体制を構築するために、除雪

計画の再検討を進めている。今期については、直営体制3名の増員を図るため、臨時職員の募集を決定しており、適切な除雪の実施と安全確保に努めていく。

集落営農組織や農業法人などへのトラクター除雪の委託については、現状のトラクター等での除雪についても再検討する意向なので、見なおし作業の後でなければ、新たな委託については議論できない。現段階では提案として受けとめる。

(注) 狭隘：せま苦しいこと。

一般質問

3氏が町政を質す^{ただ}

質問者

深澤 均 議員

◇今後の除雪のあり方について・・・掲載

泉 美和子 議員

◇子どもの医療費無料化拡大について・・・掲載

◇防災計画について(土砂災害)・・・掲載

◇社会保障制度改革について

質問) 安心できる社会補償制度が求められているが、首長としての見解を聞く。

町長) 町の行政運営にどのような影響が生じてくるのか、国の今後の動向を注視していく。

◇TPP(環太平洋連携協定)について

質問) TPP交渉からの即時撤退こそ住民の利益を守る道だ。国政問題であるが町長の見解を聞く。

町長) 守るべき国益については大いに主張し、国会議員には将来を俯瞰(注)し、間違いのない適切な判断をしていただきたい。

福田 守 議員

◇今後の財政と美郷町のあり方・・・掲載

◇スポーツ少年団のあり方について・・・掲載

(注) 俯瞰：高い場所から見下ろすこと。

町の将来像は 町長「満足感を持てる町」



泉 美和子 議員

子どもの医療費無料化拡大を 町長「現段階では考えていない」

議員 本県では昨年8月から小学校卒業まで無料化が拡大された。美郷町でも他市町村のように子育て世代の負担を軽減するために、中学校卒業までの医療費を無料にするべきだ。

医療費を無料にすることは医療費増大や、国民健康保険税の増税も覚悟して医療費無料化の対応をしなければならなくなる。今後、地方交付税における合併特例措置が段階的に縮小され、これまでの施



検診

防災計画の総点検を

議員 仙北市田沢湖町で発生した集中豪雨や土石流など、これまで経験したことのないゲリラ豪雨がいつ我が町に起こることも限らない。

町の避難基準の見直しと確実な避難体制の確立が重要であり、町の対応、対策をうかがう。

町長 現在、各課において見直しをしている。また、県でも秋田県地域防災計画の修正作業が進められている状況だ。その修正作業を踏まえつつ、整理すべき点については早急に対応していきたい。
東日本震災を経て、町では各行政区に担当職員を張りつけ、行政協力員と連携をとりながら情報収集する対応をとっている。また、集中的な豪雨により、情報収集するための交通確保が出来ないような災害における対策について、現在検討しているところである。

議員 2040年には秋田県人口が70万人に、美郷町は1万5000人前後になるとの推計が出された。人口がどんどん減少し続け、財政面でも合併特例債が段階的に終了し、かなりの打撃を受けるのは必至と思われる。

町長 秋田県の人口減少率が35・6%で全国一高く2040年は70万人を割るとされていることは承知している。仮に推計どおりになるとの前提で答弁するが、財政の見直しについては、人口規模が同程度の五城目町と羽後町を比較

し、両町の歳入・歳出の構造および規模を分析することである程度想定できると考えている。
町のあるべき姿については、将来においても美郷町で存続し、人口が減っても美しい風景のもとで心豊かに暮らし、町民一人ひとりが住むことに満足感を持てる町であり続けることを俯瞰している。私としては現在展開中の交流事業の充実をはかり、住みやすさを維持できる住民サービス施策を提供し、町の将来につなげて行くように努力する。

議員 2040年には秋田県人口が70万人に、美郷町は1万5000人前後になるとの推計が出された。人口がどんどん減少し続け、財政面でも合併特例債が段階的に終了し、かなりの打撃を受けるのは必至と思われる。

スポ少への対応は

議員 スポーツ少年団の練習場所の確保が大変厳しい状況だが、対応についてうかがう。



わくわく園運動会

教育長 行政・学校・スポーツ関係団体との相互理解、コミュニケーションは十分に構築されているものと理解している。その上で、社会体育施設の貸し出しは、活動時間を一日2時間・週4日以内・夜の貸し出しは8時までを基本にしている。



福田 守 議員

シリーズ キラリ美郷人 vol.32

夢は東京オリンピック

あおい 葵 東京・武蔵野中学校 2年生
(千屋小学校出身)



大会での葵選手

平成24、25年度の活躍

- ★ 第14回全国中学校選抜卓球大会 団体 全国優勝
- ★ 第44回全国中学校卓球大会 団体 全国第3位
- ★ 第40回・第41回関東中学校卓球大会 団体 準優勝
- ★ 第55回東京都中学校新人卓球大会 女子シングルス 優勝
- ★ 第23回・第24回東京都カデット卓球大会 女子シングルス 準優勝
- ★ 第24回東京都カデット卓球大会 女子ダブルス 優勝



日本の女子卓球界のトップアスリートを目指して、小学校卒業と同時に東京都武蔵野中学校へ入学。国民的アイドル福原愛、石川佳純かすみを目標に練習、大会出場の日々が続く。千屋の我が家に帰れるのは年間にわずか3日間という。

朝6時半起床しすぐ朝練、そして授業。放課後からの練習は夕食をはさんで夜10時迄続く。小学校1年生の時父親が姉に卓球を教えている姿を見て育ち、自然体で卓球の世界に入っていた。翌年の秋田県小学校卓球大会で一位になり5年間

負け知らず、県内の全大会で一位に輝いた実績を持つ。彼女自身勝つ事があたりまえと思う周囲の目に常に応え、勝つための練習を苦にしない強い意志を持つように成長した。

頑張る彼女の背中を押した家族も、一緒の苦労があった。大会に出場する我が子の応援に全国に出かけ、子供に励ましの声をかけられる機会さえほとんどなく、ギャラリィで応援しているだけという父親は寂しそうな顔を見せながらも「日の丸を背負わせてやりたい」との強い願いを語ってくれた。

編集後記

新生広報常任委員会では、皆様に分かりやすい紙面づくりに励んでまいります。よろしく、お願い致します。

議会広報常任委員会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 村田 薫 | 委員 | 細井 邦男 |
| 副委員長 | 熊谷 良夫 | 委員 | 藤原 政春 |
| 委員 | 鈴木 良勝 | 委員 | 深沢 義一 |

みさと議会だより 第36号クイズ

★クイズ解答

【問1】国民健康保険税〇年ぶりに引き上げ

【解答】3

【問2】生徒会を中心に〇〇〇撲滅活動を展開

【解答】いじめ

◎クイズ当選者

抽選の結果、次の方が当選しました。

武藤 憲子様 千葉多加男様 照井 孝子様

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>

●次回定例会は、12月上旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

◆キラリ美郷人

みさと議会だより 第37号